

あいちの 気候変動適応



愛知県気候変動適応センター

気候変動の影響と適応策



気候変動とは、以前より気温が上がったり、雨の降り方が変わったりすることです。気候変動は人間が出した二酸化炭素などの温室効果ガスの増加による「地球温暖化」が主な原因と考えられています。

気候変動の影響として、農作物の品質低下や動植物の分布域の変化、熱中症リスクの増加などが既に各地で現れており、地球温暖化の進行に伴い、さらに今後、気候変動の影響リスクが高くなると予測されています。

気候変動の影響リスクを低減させるためには、温室効果ガスの排出量を削減する「緩和策」だけでなく、既に現れている、もしくは将来予測されている気候変動の悪影響による被害を防止・軽減する「適応策」が必要とされています。

気候変動の影響は、自然的・経済的・社会的状況によって地域ごとに異なるため、本県の特徴を踏まえた適応策を推進し、安全・安心で持続可能な社会を構築していく必要があります。



温室効果ガスの増加

化石燃料使用などによる
CO₂の排出など

気候変動

気温上昇、大雨の増加など

気候変動の影響

農作物の品質低下、
動植物の分布域の変化、
熱中症リスクの増加など

緩和策

温室効果ガスの排出を抑制する

気温上昇の幅をできるだけ小さく、スピードを緩やかにする。
(再生可能エネルギーの普及拡大、省エネルギー対策、CO₂の吸収源対策など)

適応策

被害を防止・軽減する

避けられない気候変動の悪影響による被害をできるだけ小さくする。
(熱中症予防、農作物の高温障害対策、治水対策、渇水対策など)

出典：環境省資料を基に作成

Point

気候変動の影響は、自然的・経済的・社会的状況によって地域ごとに異なるため、地域の実情に合わせた適応策が必要です。

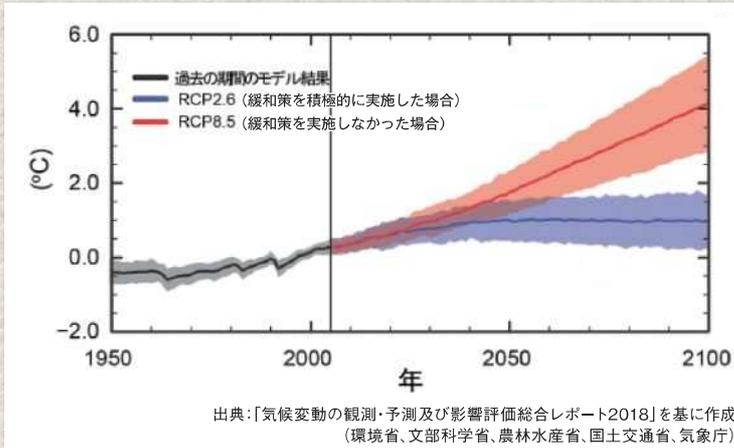
世界や日本の気候変動

世界では

平均気温は19世紀以降、100年あたり0.75℃のペースで上昇しています。現状を上回る温室効果ガス排出削減策を実施しなかった場合、21世紀末には20世紀末と比較して**2.6~4.8℃**、排出削減策を積極的に実施した場合でも**0.3~1.7℃**上昇するとされています。*

※気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次評価報告書（AR5）で用いられたシナリオに基づく予測

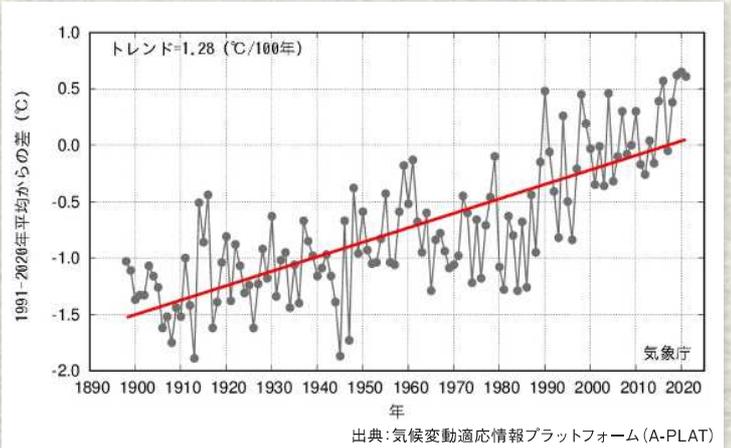
【世界の年平均気温の将来変化】



日本では

平均気温は100年あたり1.28℃と、世界より早いペースで上昇しています。異常高温や短時間強雨の発生頻度の増加など、既に気候変動の影響が現れており、今後さらに気候変動の影響リスクが高くなると予測されています。

【日本の年平均気温の経年変化】



今後も予測される気候変動とその影響

気候変動



集中豪雨



渇水・熱波 など

気候変動の影響



農産物の品質や収穫量低下



熱中症搬送数の増加 など

イラスト出典:気候変動適応情報プラットフォーム(A-PLAT)

愛知県の気候変動

本県では、平均気温が100年あたり2.2℃と、日本全体よりさらに早いペースで気温上昇しています。*

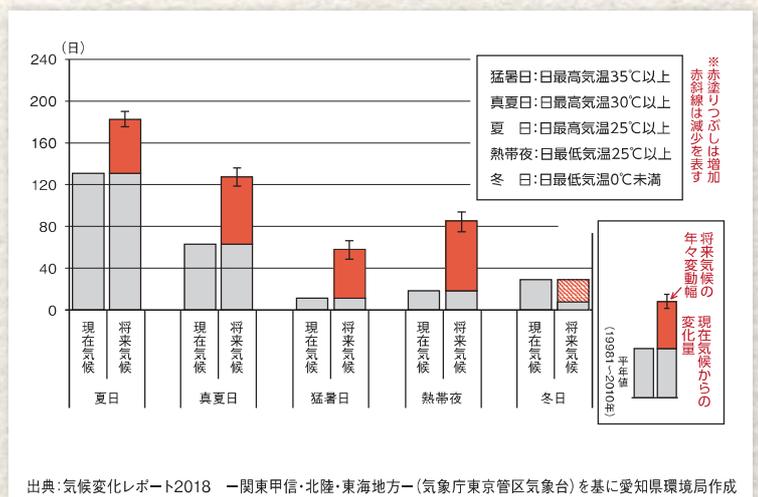
※1891年～2021年（131年間の統計データから算定）

【名古屋地方気象台の年平均気温の経年変化】



現状を上回る温室効果ガス排出削減策をとらなかった場合、21世紀末には20世紀末よりも猛暑日が40日以上増加すると予測されています。

【愛知県(名古屋市)の年間階級別日数の将来変化】



気候変動適応に向けた愛知県の取組



本県では「愛知県気候変動適応計画」（2022年12月改定）において気候変動適応推進方針を定めており、本方針に基づく適応策を推進し、県民の生命・財産を将来にわたって守るとともに、経済・社会の持続可能な発展を目指すこととしています。

【愛知県気候変動適応推進方針】

- あらゆる施策に気候変動適応を組み込む
- 地域の実情に応じた適応策の推進
- 県民、事業者等の理解を深め、各主体に応じた適応策を促進
- 科学的知見に基づく適応策の推進



農業・林業・水産業

- 高温耐性品種の導入等



水環境・水資源

- 河川・湖沼・海域のモニタリングの実施等



自然生態系

- 地域固有の生態系や希少種の分布の変化を的確に把握するためのモニタリングの実施等



自然災害・沿岸域

- 河川における被害の軽減等



健康

- Webページでの熱中症の注意喚起、救急搬送状況の掲載等



産業・経済活動

- 自然災害時における再生可能エネルギーの利用促進等



国民生活・都市生活

- 気候変動適応に関する理解の促進等

Point

本県の地球温暖化対策について定める「愛知県地球温暖化対策推進条例」においても、適応策の推進と適応に関する必要な情報提供に努めることとしています。

愛知県の気候変動適応策の事例紹介



愛知県農業水産局2004～2013年度事業

高温耐性品種（稲）の導入 —なつきらりの品種開発—

夏季の
高温への
適応



Point

環境の変化をバネにして、より品質の高いお米を開発する適応策をとることが重要です。

問題

夏季の高温により、コシヒカリに白未熟粒※が発生

- 一等米比率の低下
全国平均 80% 愛知県 43% (2008年～2015年 平均一等米比率)
- 農家の所得減少 ● 愛知県産米評価の低下

課題

夏季が高温であっても品質が良い米を安定して生産のできる品種が必要

対応策

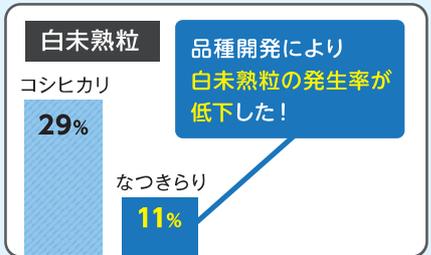
「なつきらり」の品種開発

- 高温に強い品種とコシヒカリを交配し、高温耐性品種を選抜育成

特徴 コシヒカリに比べ白未熟粒の発生率が低い
味、粘りなどはコシヒカリと同等
「愛ひとつぶ」というブランド名で販売



なつきらりとコシヒカリの白未熟粒の割合の比較 (2010年～2015年平均)



出典：愛知県農業総合試験場研究報告第47号

※白未熟粒とは・・・
デンプンがうまく蓄積されず、玄米の一部が白濁して見える未熟粒の総称



愛知県建設局2007～2017年度事業

河川流域での被害軽減 —日光川水閘門改築事業—

将来の
海面上昇
への適応

Point

気候変動を見越した手戻りのない施設づくりをすることで将来の海面上昇への適応策をとることが重要です。

問題

流域の海拔0メートル地帯を高潮・津波から守る防災の要である水閘門の老朽化による機能低下が懸念

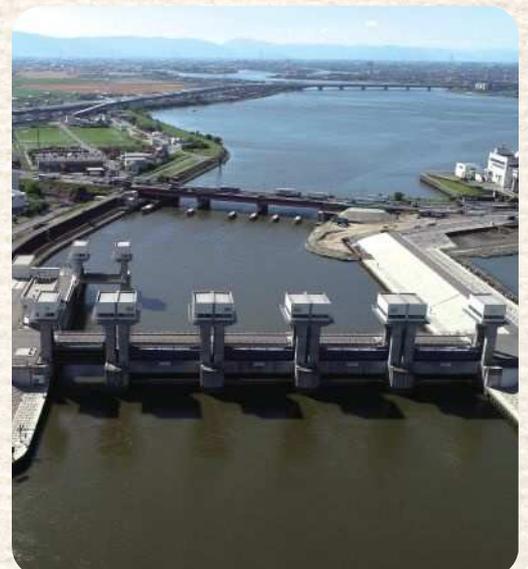
課題

長期的に利用可能な施設への改修が必要

対応策

将来の海面上昇に対応できるように改築

- 大規模地震への備えとした構造に加え、将来の地球温暖化による海面上昇を考慮した構造を採用

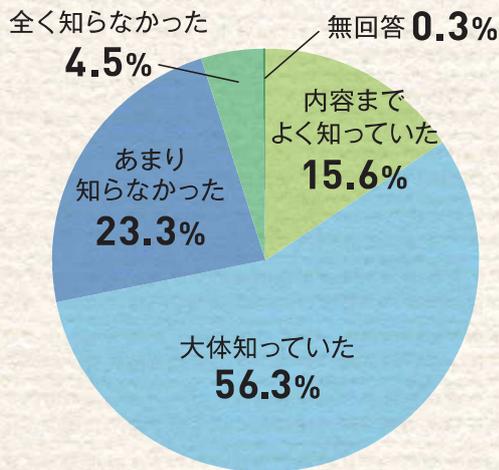


愛知県民の意識調査結果

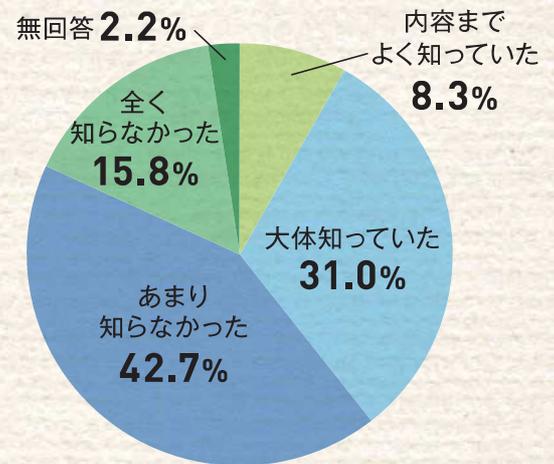
実施期間: 2019年10月11日~11月25日
 実施場所: 愛知県が実施した環境イベント他、Web上
 回答数: 計1,356名

気候変動やその影響について聞きました。

「気候変動」という言葉を知っていますか？



「気候変動適応」という言葉を知っていますか？



気候変動によって生活に影響を受けていると感じますか？

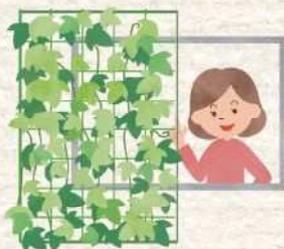


私たちの身近でできる適応策

自分たちでできることから気候変動への適応策に取り組みましょう

熱中症・猛暑対策

- 気温が上昇することが予測されているため、これまで以上に熱中症に気をつけましょう。
- 暑い日は涼しい室内で過ごしたり、打ち水や緑のカーテンで暑さ対策を行いましょう。
- 適度にエアコンを使うなどで室内の温度を調節しましょう。



水資源を大切にす

- 熱波や渇水に備えて水を大切に使いましょう。



自然災害に備える

- 豪雨や強い台風が来る可能性があります。ハザードマップや避難所・避難経路を確認しておきましょう。
- 災害発生時の情報収集、発信手段を確保しましょう。



虫刺されに気をつける

- 気温上昇によりデング熱を広める蚊（ネッタイシマカ、ヒトスジシマカ）の生息地域が広がっています。必要のない小さな水たまりをなくし、蚊の発生を減らしましょう。



愛知県気候変動適応センター

Point

愛知県の実情に合わせた適応策を進めていくために地域の情報を集め、発信することが重要です。

役割

愛知県気候変動適応センターは愛知県における気候変動適応を一層推進するために必要な情報を取り扱う拠点として、国立環境研究所と連携しながら、県内の気候変動の影響や適応に関する情報の収集・整理・分析や事業者、県民等への情報提供、さらには市町村等への技術的助言等を行っています。

(関係法令：気候変動適応法第13条第1項、第2項／愛知県地球温暖化対策推進条例 第21条)

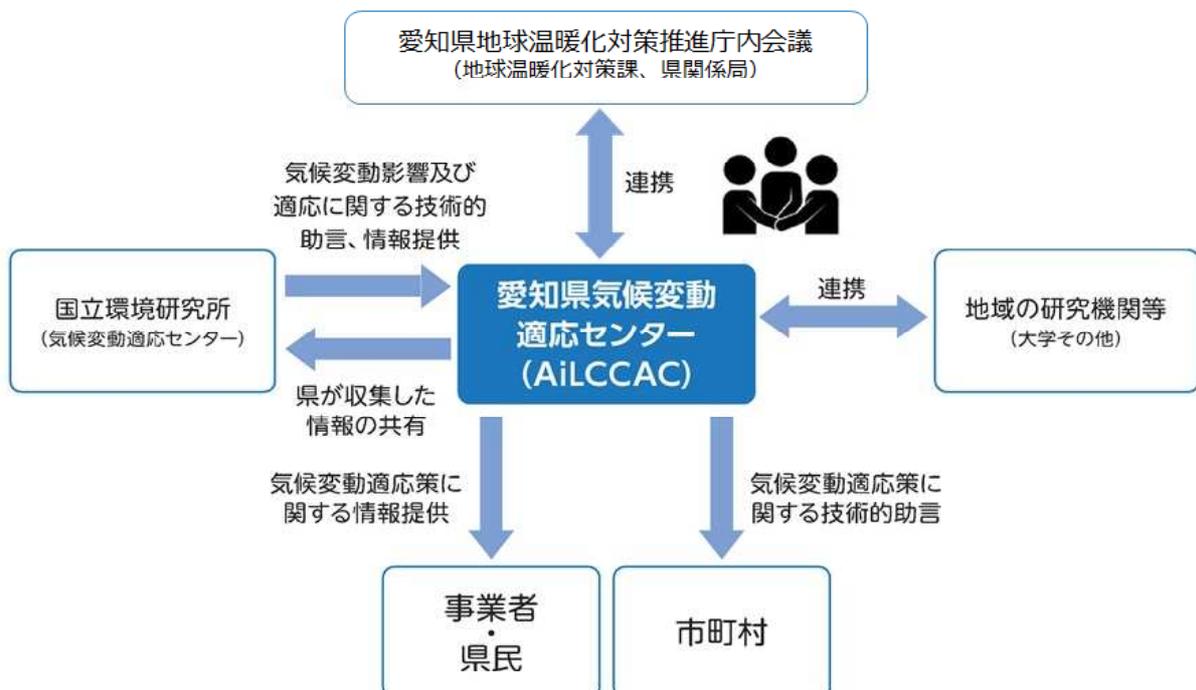
開設場所

愛知県環境調査センター1階企画情報部内

業務内容

- 県内の気候変動の影響や適応に関する情報の収集・整理・分析
- 事業者や県民等への情報提供
- 市町村等に対する適応策を推進するために必要な技術的助言
- 国立環境研究所気候変動適応センター（気候変動適応に関する業務や研究を行う国の拠点）との情報共有

毎月「愛知県気候変動適応センターだより」において、気候変動の影響や適応に関する情報を提供しています。



アクセス



愛知県気候変動適応センター



- 地下鉄名城線「志賀本通」駅下車 4番出口から徒歩約15分
- 地下鉄名城線の「平安通」駅から地下鉄上飯田線に乗り換え「上飯田」駅下車 3番出口から徒歩約6分

第4版：2023年1月改訂（初版：2019年4月発行）

制作・発行

愛知県気候変動適応センター

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
愛知県環境調査センター1階 企画情報部内
TEL 052-910-5489 FAX 052-991-6241

愛知県環境局地球温暖化対策課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL 052-954-6242 FAX 052-955-2029

13 気候変動に
具体的な対策を

